

全日本学生トラックレースシリーズ第7戦 (TRS 第7戦)

2013年12月1日(日)・ベロドローム(周長250m)

主催: 日本学生自転車競技連盟

Comunique No1

2013年11月28日

チーフコミッサー 岩間光輝

1. 男子ポイントレースのゼッケンについて

大会受付時に配布するゼッケンとは別に、ポイントレースでは、専用ゼッケンを使用します。受付時に配布しますので、各レース参加選手は、間違いの無いように付けるようにして下さい。また、フレーム番号を配布するので、フレーム前方左側にテープ等で取り付けて下さい。

2. タイム計測種目の計時について

本大会では、タイム計測種目の計時に電子計時を使用します。各自出走順になりましたら、速やかに各自のペダル位置を合わせて、発走位置についてください。なお、発走前においては、発送機からの脱落(落車)の恐れがありますので、ハンドルを持って待機するか、各チームから補助員を出したうえで補助員によりハンドルの保持を行ってください。

レース終了後の選手はできるだけ速やかに走路上から走路上外に退避してください。

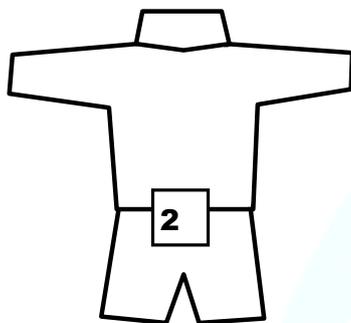
走路上よりタイム通知等ができるチーム員は1名のみとしますので、役員からの指示に従って下さい。

3. レース出場選手の協力義務について

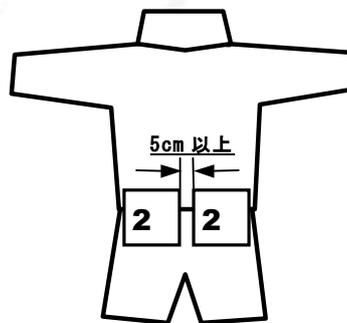
次の走者は、前のレース終了までには、スタート地点付近にて待機するようにして下さい。原則、出走時間に遅れた選手及び他の選手と同時にスタート位置に付けられない選手は、レースから除外されます。

4. ゼッケン位置、返却について

ゼッケンの取り付け位置は下図の通りとします。なお、ゼッケンをつける際の安全ピンは各校にて用意して下さい。また、大会終了後は必ず各校まとめて、速やかに大会本部まで返却して下さい。なお、ゼッケンの紛失、未返却にはペナルティーを課しますので、十分に注意して下さい。



1kmTT、500mTT、パーシュート競技
チームスプリント



200mTT、ポイントレース

5. チーム・パシュート、チーム・スプリント及びポイントレースのホルダーについて

チーム・パシュート、チーム・スプリント及びポイントレースについては、第1走者を除き、各校にてホルダーを準備して下さい。

6. チーム・パシュートについて

チーム・パシュートはホーム側からの単独発送になります。